



STANDARD

2024年2月9日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福田 尚弘
(STANDARD・コード9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-5418-8128

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年8月14日付「2023年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました2024年6月期の通期業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年6月期通期（2023年7月1日～2024年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	10,370	200	180	120	22.67
今回修正予想(B)	9,950	200	180	360	68.02
増減額(B-A)	△420	0	0	240	—
増減率	△4.1%	—	—	200.0%	—
(ご参考)2023年 6月期実績	10,131	△239	△260	△469	△88.65

2. 修正の理由

本日付「2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表のとおり、当第2四半期連結累計期間の営業利益などの利益数値は、前回発表予想を上回っている状況であります。当第2四半期連結累計期間の業績の進捗状況は、主にゲーム事業において自社開発を進めていたゲームタイトルの権利譲渡に伴う売上の計上や開発原価の減少等の一過性の要因によるものであります。一過性の要因のひとつである開発原価の減少については、開発フェーズが終盤に向けて進むにつれ、増加する可能性があります。なお、ゲーム開発においては開発期間が長期に渡るなかで、市場動向や制作工程の事後的な変更等の可能性があるため、通期で業績管理を行っております。

第1四半期に開発完了等から次の新規案件の開始に向けての狭間の時期が重っていたなかで、前回発表予想で想定していた業績下振れ影響については、短期・小規模案件の受注でカバーをしている状況であり、継続的な案件受注に努めておりますが、第3四半期以降にずれ込んで現れる可能性があります。

また、最近のゲーム事業をとりまく環境において、開発タイトルの厳選が強まっており、新規企画の立ち上がりに時間を要している傾向があるため、計画している新規開発案件の受注等については、予定どおりの時期とはならない可能性があります。

現時点においては、上記の将来動向等が業績に与える影響の可能性を踏まえ、当連結会計年度における通期の業績見通しにつきましては、以下のとおりです。

売上高については、主にゲーム事業において、主に運営タイトルの漸減傾向や短期・小規模案件の受注傾向が続くとの見通しから、前回予想を下回る見込みです。

営業利益及び経常利益については、ゲーム事業において、上記減収による利益影響は外注費等の原価コントロールにより限定的となる見通しであり、前回予想と同水準となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、2023年11月16日付「固定資産の譲渡及び固定資産売却益の計上に関するお知らせ」のとおり当第2四半期連結会計期間に特別利益を計上したことにより、前回予想を上回る見込みです。

※本資料に記載しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上